

みちくさ

第5号 2005年4月発行

年2回
春秋発行

お問い合わせは本部事務局まで

TEL.053-440-5505
ホームページアドレス <http://www.kotou-wakeikai.com/>
メールアドレス honbu@kotou-wakeikai.com

目次

理事長あいさつ	2
医師紹介	3
サービスのご案内	4.5
特集：痴呆～認知症・精神保健福祉士	6
めぐみの里の1日	7
スタッフ紹介(やわらの家・めぐみの里)	8
介護コーナー	9
プチ美術館/ヘルパーセンター浜松	10
イベント報告/湖東病院の法人化	11

特集 痴呆～認知症

ご満足頂けるサービスの提供を心がけています。



※個人情報保護法により、本人の同意を得て掲載しております。

表紙
写真
説明

グループホーム入野やわらの家での談話室の一コマです。光庭から差し込む穏やかな光に包まれて楽しい会話がはずみます。

医療法人社団 和恵会からの お知らせ

●職員採用のお知らせ

全施設で下記の職種を募集しております。

- 医師 ○看護師 ○介護職員 ○ヘルパー ○調理スタッフ
- 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士 ○歯科衛生士

ご案内図

医療法人社団 和恵会

〈指定介護療養型医療施設〉

湖東病院(309床)

〒431-1111 浜松市伊左地町8151

TEL.053-486-2222(代表) FAX.053-486-2618

伊佐見訪問看護ステーション TEL.053-486-3883 FAX.053-484-3338
ケアプランセンター湖東 TEL.053-486-3883 FAX.053-484-3338

〈指定介護療養型医療施設〉老人性痴呆疾患療養病棟

和恵会記念病院(100床)

〒432-8061 浜松市入野町6413

TEL.053-440-5500(代表) FAX.053-440-5501

〈介護老人保健施設〉

入野ケアセンター(150床)

〒432-8061 浜松市入野町6417

TEL.053-440-1200(代表) FAX.053-440-1201

在宅介護支援センター入野 TEL.053-440-3131 FAX.053-440-1201
訪問看護ステーション入野 TEL.053-440-3000 FAX.053-440-1551
ケアプランセンター入野 TEL.053-440-1200 FAX.053-440-1201
ヘルパーセンター浜松 TEL.053-440-1200 FAX.053-440-1201

〈介護老人保健施設〉

白脇ケアセンター(100床)

TEL.053-444-3131(代表) FAX.053-444-3132

〒430-0846 浜松市白羽町1424

在宅介護支援センター白脇 TEL.053-444-3133 FAX.053-444-3132

〒432-8053 浜松市法枝町248-3

訪問看護ステーション白脇 TEL.053-444-3000 FAX.053-444-3001
ケアプランセンター白脇 TEL.053-444-3000 FAX.053-444-3001
ヘルパーセンター浜松(白脇出張所) TEL.053-444-3000 FAX.053-444-3001

〈痴呆対応型共同生活介護施設・グループホーム〉

入野やわらの家[1F](18床)

〒431-8061 浜松市入野町6410

TEL.053-440-3977(代表) FAX.053-440-9502

〈痴呆専用型デイサービス〉

入野めぐみの里[2F]

〒431-8061 浜松市入野町6410

TEL.053-440-9500(代表) FAX.053-440-9502

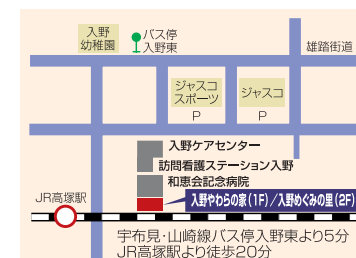
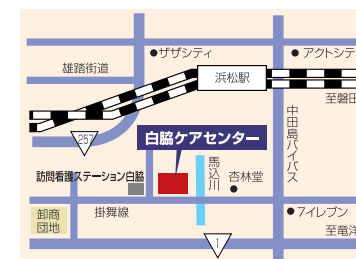
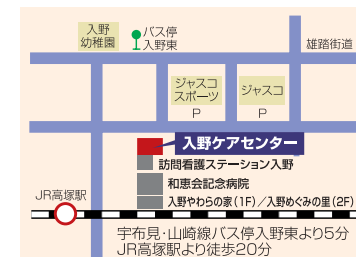
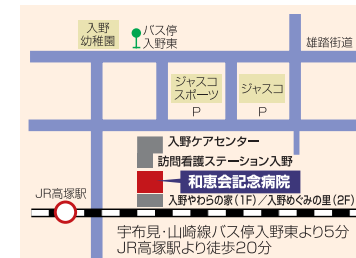
※2005.3.現在のサービスの名称で表記しています。



- 第5号よりページ数が増え、内容も充実しました。皆さんに読んでいただきたいと思います。(和恵会記念病院/M.K)
- 編集作業も今回で2回目となりました。ページ数も増量となり内容も盛りだくさんとなりました。多くの方に読んで頂けたら幸いです!(入野ケアセンター/N.K)
- 若くないなあーと実感しました。健康管理は大事です!!(訪問看護入野/H.N)
- 桜満開を想像して桜並木を歩いてみました。今年もたのしみです。(湖東/T.M)
- 少しずつあたたかくなってきました。お花見は楽しみですが花粉症が心配です。(白脇/C.S)

〈本部事務局〉
〒432-8061 浜松市入野町6413
〈ホームページアドレス〉
<http://www.kotou-wakeikai.com/>
〈メールアドレス〉
honbu@kotou-wakeikai.com

お問い合わせは、本部事務局
(053-440-5505)まで





医療法人社団和恵会の 医師を紹介します Doctor

高齢者の診療について



湖東病院
副院長 田中 清
医局長

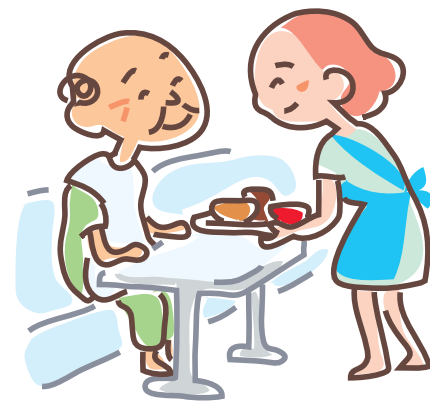
高齢者医療という言葉をよく聞きするようになり、様々な高齢者に対する医療、福祉制度が導入されてきました。診療にあたる我々にとっては高齢者に対する特別な治療法というものはありませんが、高齢者は個人差があっても、大体身体の様々な機能が低下しています。そのため例えば肺炎を起こした場合、症状が乏しく発見が遅れた重症化しやすいというような事があり、医師、患者さんも留意しなければなりません。お年寄りは複数の慢性病を有している事が多く、今後予防的医療も大切になると思われます。現在高齢者施設に入院入所されているお年寄りは日本の困難な時代、復興の時代を担って生きてこられた世代の方々が多く、頑張ってきた人生の先輩として余人生を快適、安らかに過ごして頂ける様診療にあたりたいと思います。

天 災



入野ケアセンター
施設長 梶原泰治

昨年は、「災の年」と言われる程「台風の多数の襲来」「中越大地震」「年末のスマトラ沖の津波の発生」と天災が発生しました。が、私が一番びっくりしたのはスマトラ沖の大津波でした。私が小学生の頃「國語読本」に三陸大津波の話があり、昭和8年3月3日早朝に起こった昭和大津波の話で、30年前にも明治大津波では死者2万名、昭和大津波では死者3千名を出し、逃げまどう住民、半鐘をうつ人、押し寄せる津波の押し絵を今でも覚えております。ちなみに「TSUNAMI」は英語になった唯一の日本語です。私は当施設に来て5年になりますが、当時は1施設が現在3施設となり、恐ろしいのは天災です。勤務者は教育と指導により改善しますが、天災は演習と勤務者の心がまえ以外防ぎようがありません。来るべき東海大震災に全員で立ち向かう努力をしましょう。



ごあいさつ

昨年の12月に念願であった「グループホーム入野やわらの家」と「デイサービス入野めぐみの里」を開設いたしました。お陰様で直ぐに満室となり運営を続けております。今年も計画に従い湖東病院に手を加える予定です。そのため昨年の暮れに一号館の東側にあった住宅を取り壊しました。計画では、更地にしてそこにささやかではあります但し庭を作り一号館に入っておられる方々に少しでも緑に接する機会を増やすことを目的としております。話は変わりますが介護保険では今年10月から、施設の経営者に対してご利用者の「食費」を給付しながら「ごんご」が決められました。今は、一日の食費として21200円(このうちご家族負担が7800円/日)が給付されておりますが、財政難のためか、残りの13400円を保険から給付しないご家族から頂きなさいということになります。その結果どのようなことが起こるのか想像できません。しかし、良い結果が出ると思えません。

今の食事の内容を保ってゆくのなら必然的に残りの13400円/日の負担を「ご家族にお願ひせねばならないこと」になります。「ご家族にとっても、施設運営者にとっても大変厳しい選択を迫られる時期が、あと半年経つと必ず来ます。私もは予測される事態に対して、現在提供している食事の内容をそのまま維持し提供したいと考えております。人生の最後の局面での食事にはそれなりの意味があると考えらるからであります。従いそのような考えを具現化するために湖東病院の既存の厨房を新築し移転することにしました。既存厨房は10年程使いましたが、この10年の間に想定外の感染症などの問題が発生し、新聞紙上で「存じのよう」に抵抗力が落ちた高齢者に致命的なトラブルを引き起こしております。新厨房ではこのような問題の全てを解決したいと思っております。ところが敷地が手狭で新厨房を建設する所がなかなか捻出できずにおりましたが、意を決して3号館の東南の角で、今は緑地帯になっている所の一部100坪に建設することになりました。その緑地帯にある木々を1号館の更地に移植し、1号館に緑を創



介護療養型医療施設 湖東病院 院長
医療法人社団 和恵会 理事長
梶原 孝行

るという計画であります。ご来院の折り、そのための工事を半年掛かりで行いたいと思っておりますがご理解頂きご容赦をお願いいたします。



総合相談室

在宅系サービス

- ・訪問看護
- ・訪問介護
- ・居宅介護支援事業所
- ・在宅介護支援センター
- ・通所リハビリ
- ・グループホーム
- ・通所介護

入所系サービス

- ・湖東病院
- ・和恵会記念病院
- ・入野ケアセンター
- ・白脇ケアセンター

入所系
サービス

介護療養型医療施設(療養病床等)

急性期の治療が終わり、長期の療養を必要とするお年寄りのための、医療機関の病床です。医療、療養上の管理、看護などが受けられます。



湖東病院	
ベット数	309床
男女の比率	男性 96名(31.7%) 女性207名(68.3%)
在院者平均年齢	83.0歳
職員数総数	約250名

●湖東病院…… TEL.053-486-2222

老人性痴呆疾患療養病棟

高齢者で痴呆症の方のための医療機関の病床です。医療、療養上の管理、看護などが受けられます。



和恵会記念病院	
ベット数	100床
男女の比率	男性29名(29.6%) 女性69名(70.4%)
在院者平均年齢	81.8歳
職員数総数	約100名

●和恵会記念病院…… TEL.053-440-5500

介護老人保健施設

病状が安定し、自宅へ戻れるようリハビリに重点を置いたケアが必要なお年寄りが入所します。医学的管理下での介護、機能訓練、日常生活の介助などが受けられます。



入野ケアセンター 白脇ケアセンター		
	入野	白脇
ベット数	150床	100床
男女の比率	男性 41名(28.5%) 女性103名(71.5%)	男性 26名(29%) 女性 67名(71%)
在所者平均年齢	83.8歳	82.9歳
職員数総数	約150名	約120名

●入野ケアセンター…… TEL.053-440-1200
●白脇ケアセンター…… TEL.053-444-3131

医療法人社団 和恵会 サービスのご案内

医療、介護サービスの専門家が分かりやすくご説明いたします。何でも各相談窓口にご相談下さい。総合相談室により、待機の少ないよう心掛けています。

自宅で受けるサービス

- 訪問介護(ホームヘルプ)
ホームヘルパーなどが家庭を訪問して行うサービスで、提供するサービス内容により「身体介護サービス」と「生活援助サービス」と「通院等乗降介助サービス」の3つに分かれます。
- 身体介護サービス
食事、排せつ、衣服の着脱、身体の清拭、洗髪などの介助
- 生活援助サービス
調理、洗濯、掃除、買い物など
- 通院等乗降介助サービス
通院のための乗車・降車介助サービス
- ヘルパーセンター浜松…… TEL.053-440-1200
●ヘルパーセンター浜松(白脇出張所)…… TEL.053-444-3000

- 訪問看護
訪問看護ステーションなどの看護師などが家庭を訪問し、主治医の指示に基づいて療養上の世話や必要な診療の補助を行います。
- 伊佐見訪問看護ステーション…… TEL.053-486-3883
●訪問看護ステーション白脇…… TEL.053-444-3000

日帰りで受けるサービス

- 通所介護(デイサービス)
デイサービスセンター(日帰り介護施設)などに通い、食事、入浴の提供や、日常動作訓練、レクリエーションなどが受けられます。
- 入野めぐみの里…… TEL.053-440-9500
- 通所リハビリテーション(デイケア)
医療施設や介護老人保健施設などに通い、理学療法士や作業療法士によるリハビリテーションなどが受けられます。
- 湖東病院…… TEL.053-486-2222
●入野ケアセンター…… TEL.053-440-1200
●白脇ケアセンター…… TEL.053-444-3131

また理学療法士・作業療法士が家庭を訪問して、日常生活の自立を助けるためのリハビリテーションを行います。

●訪問看護ステーション入野…… TEL.053-440-3000

短期間宿泊して受けるサービス

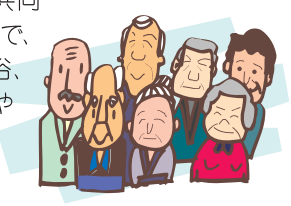
- 短期入所療養介護(ショートステイ)
短期間、施設に宿泊しながら介護や機能訓練などを受けることができます。
- ※医療上のケアを含む介護を受ける「療養介護」。
- ※連続した短期入所サービスの利用は30日までです。
- ※短期入所サービスの利用日数は、要介護認定期間の概ね半数を超えないようにします。(利用者の心身の状況などにより、特に必要と認められる場合を除く。)



●湖東病院…… TEL.053-486-2222
●入野ケアセンター…… TEL.053-440-1200
●白脇ケアセンター…… TEL.053-444-3131

痴呆対応型共同生活介護(グループホーム)
※2005.3.現在のサービス名称で表記しています。

認知症の状態にあり、要介護認定(要介護1~5)を受けたお年寄りが5~9人で共同生活をし、家庭的な雰囲気の中で、介護スタッフによる食事、入浴、排せつなど日常生活の支援や機能訓練などが受けられます。



入野やわらの家	
居室数	18室
男女の比率	男性 6名(33.3%) 女性12名(66.6%)
入居者平均年齢	85.6歳
職員数総数	約15名

●入野やわらの家…… TEL.053-440-3977

在宅系
サービス

いきいき時間を、一緒に。

痴呆専用併設型通所介護 デイサービスセンター「入野めぐみの里」

※2005.3.現在のサービス名称で表記しています。



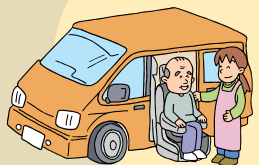
入野めぐみの里って どんなところ？

在宅介護の必要なお年寄りの方に、ご自宅までの送迎、入浴、食事、機能訓練など心を込めてお世話いたします。
デイサービス「入野めぐみの里」は、老人性痴呆疾患専門病棟を持つ和恵会記念病院の併設施設として痴呆症状のある方に脳のリハビリを中心とした機能訓練を行い、在宅介護のお手伝いをいたします。

8:30～

送迎

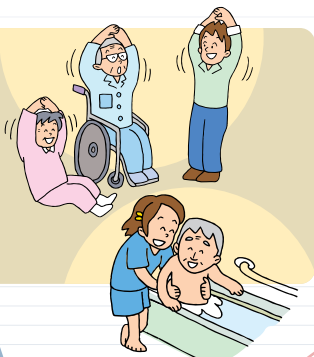
ご自宅とデイサービスセンター間を専用車で送迎します。車椅子ご利用の方も安心して通っていただけます。狭いところでも大丈夫です。



10:00～

入浴・各個別活動

利用者様の一人ひとりの状態に合った入浴サービスを提供します。脳のリハビリとして、多種多様なゲームや脳を鍛える学習（音読・書き取り・計算・パズル等）、また創作活動やお散歩等も取り入れています。



1日の流れ

9:30～

看護師による 健康チェック

12:30～

休憩

15:00～

おやつ

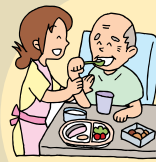
15:30～

送迎

12:00～

昼食

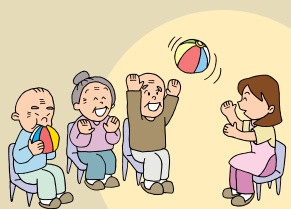
調理員による栄養のバランスを考えたバラエティーに富んだお食事をご用意いたします。もちろん、きざみ食や粥食のご要望にも応じます。



13:00～

レクリエーション

季節感あふれる行事や楽しみながら体を動かすゲームなど職員の工夫をこらしたレクリエーションを楽しんで頂きます。また、陶芸を楽しんで頂くため、専用コーナーを設けました。どんな名作品が出来るか楽しみです。



最後に

昨年12月にオープンし、はや4ヶ月程が経過しました。認知症の方を対象に、認知症の進行を防ぐよう、脳のリハビリを中心に機能訓練を行い、利用者様個人個人の身体的・心理的要素を検討して、個々に合わせた対応を行っています。職員間で、試行錯誤を繰り返しながら、ご利用者様・ご家族様に喜んでいただけるようなサービスを提供していきたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願いたします。

「痴呆」から「認知症」へ

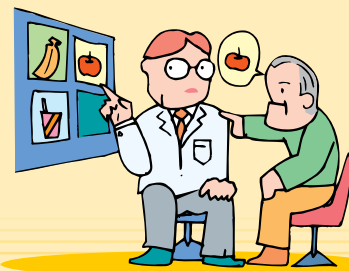
痴呆に替わる用語に関する検討委員会が立ち上げられ、平成16年12月24日以降、医学用語としては引き続き「痴呆」が使用されるものの、行政用語としては「認知症」が用いられることとなりました。痴呆に対する偏見の解消を図るのが目的とされております。

少し難しくなりますが、「社会構成主義」という思想があります。簡単に言えば、なんらかの現実はあるとこの言語的共同作業によって成り立っているという考え方です。このような用語を持ち出すことも、日本には昔から「名は体を表す」といふ諺もあります。

しかしながら、用語を変更しただけでは偏見が解消されないことは容易に想像がつくと思われる。偏見はわれわれ一人ひとりの心の中の問題であり、問題は問題として取り上げられてはじめて「問題」となるのです。たとえば殺人という残虐な行為すら戦争という文脈ではほとんど問題とされることはありません。一人ひとりがしっかりとした問題意識を持ち、それを外に向けて発していくことが重要なのではないだろうか。



和恵会記念病院
院長 田部井 篤



特集

精神保健福祉士について

和恵会記念病院は精神科の病院であり、精神保健福祉法に基づき入退院の管理を行っています。精神科の病院は5つの入院形態がありますが、当病院では任意入院と医療保護入院の2つの入院形態があります。これらの入院には精神保健指定医の診察が必要となります。その為入院の際には院長である田部井医師は全ての入院患者様に入院の告知を行っています。精神保健福祉士は医師の指導の下、行政に提出する入院届や定期病状報告書、退院届けなどの書類の管理を行っており、年に1度精神保健福祉法にもとづく事務指導監査を受けています。

精神保健福祉士の主な日常業務としては上記の精神保健福祉法にもとづく書類の管理と外来でのインテーク面接、月曜日から金曜日までの毎日午後3時から4時に精神科の医師の補助スタッフとして、行っている回想法（痴呆性老人入院精神療法）、ベッド管理、他の病院や、入院中の患者様のご家族から社会資源の利用の仕方などの相談に応じます。

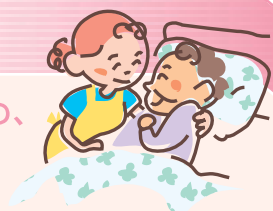


和恵会記念病院
精神保健福祉士
村上忠男



和恵会記念病院
精神保健福祉士
山本晃司

介護コーナー



2004年11月14日厚生労働省より介護サービスの質の向上のため、在宅や施設で働く介護職員を将来的に国家資格である介護福祉士に統一する方針を決めました。

《介護福祉士：法律による定義》

社会福祉及び介護福祉士法によって定められた国家資格であり以下のように定義されています。『社会福祉及び介護福祉法（昭和62年5月26日）』第2条第2項、この法律において「介護福祉士」とは第42条第1項の登録を受け、介護福祉士の名称を用いて専門的及び技術をもって身体上又は精神上の障害があることにより日常生活を営むのに支障がある者につき入浴、排泄、食事、その他の介護を行い、並びにその者及びその介護者に対して介護に関する指導を行うことを業とする者、とあります。



- 1 現在介護福祉士になるには、養成校を卒業するか、3年以上の介護実務経験をもって年1回の介護福祉士試験に合格した者とされています。
- 2 当法人の介護福祉士は日々の業務以外に各施設において在宅介護支援センター主催の介護教室にてご家族に対して家庭での介護技術の講座も行っています。
- 3 これからは、介護の質がますます求められてきます。実務経験3年以上の介護従業者に対して積極的に介護福祉士の受験を推進し当法人のサービスを利用する利用者様、ご家族様に対して安心してサービスが受けられ、より質の高い介護を提供していけるよう日々努力していきます。

フードコーナー



「ご利用者様の食事満足度アップを目指して」

栄養管理部は、ご利用者様に喜んで頂けるよう「安全でかつ美味しい食事」を目標としております。ご利用者様のその日の状態に合わせ、病態別に食事形態も豊富に取り揃え、発熱等で食欲が低下している時には、アイスクリームや果物など、お好みで選択していただけるサービスや、湖東病院では、安心して入院生活を始められるよう、入院時に患者様とご一緒に食事をして頂けるサービスも行っております。また、管理栄養士がご利用者様個々に対して、栄養改善により、リハビリ等の効果がアップするよう栄養ケアプランの策定も実施しております。

さらに、ご利用者様に季節感を味わって頂けるよう旬の食材や行事食も取り入れています。これからも、嗜好調査やご家族様アンケート等でご利用者様のニーズを、アンテナを高くして把握し、満足度の高い食事の提供に努力していきたいと思っております。



医療法人社団和恵会のスタッフをご紹介します。



テーマ 今一番夢中になっていること

入野やわらの家



ケアワーカー
河村 敏子

小さい頃から直感・靈感が強く占術・運勢を信じてきた私は今、六星占術にはまり込んでいます。不思議なもので冷静な気持ちを持ち素直に従うと自分が楽になりまわりの人達を見る目が変わりやさしくなれるのです。そして、返ってくるのは笑顔であったり微笑しい光景だったりとても幸せな気分です。自分を押さえたり人を敬う事が自分の幸せにつながっていく充実感。誰もが幸せを願うのなら自分の人生は自分で変えていく事ができるのです。

入野やわらの家



ケアワーカー
山田 真之

私には一才になる息子がいます。子供の成長はとても楽しみです。具合が悪く、夜寝ない事もありますが、疲れて帰ってきた時に、息子の笑顔を見ると癒されます。子供の寝顔を見ると明日も頑張ろうと思います。「あー。あー。」と一生懸命に何かしゃべるようになりました。最初にしゃべる言葉は何でしょうか…。とても楽しみです。

入野やわらの家



介護福祉士
大塚 広子

私は絵手紙を始めました。下手でいいからという事に心引かれ先日初めての教室に参加したばかりです。いちごを書いて見ました。こんなにいちごをじつと見つめたのは始めてです。おいしそうだけでなくとっても可愛らしく見えてきました。新しい環境に飛び出すという事で人と出会う事への期待感や絵を描く事で日々の暮らしの中に何気ない美しさ、楽しさを発見しそれを日頃ご無沙汰している人に出せる日を夢みて今から胸いっぱいです。五感をフル活用してこれからもいろいろに挑戦していきたいと思っています。

入野めぐみの里



生活相談員
増井 浩史

あらゆる物事を深刻に考えすぎないようにすること、あらゆる物事と自分の間にしかるべき距離を置くこと…。今、ある1冊の本を読んでいます。主人公は生きようとするこの意味はどこにあるのだろうかと思悩む旅にでます。人の心とは、実に繊細で微妙、そして強靱で絶妙にできているように感じます。なんか読書感想文になってすみません。たまには読書もいいですね。しばらくはこの本のせいで眠い日が続きそうです。

入野めぐみの里



看護師
原田 尚弘

今一番夢中になっていることは、音楽鑑賞です。以前はハードロック系の激しい音楽が多かったのですが、最近では、邦楽、洋楽やジャンルにとらわれず、少しでも気に入った曲を試聴したり、アーティストについて調べたりしています。その時の気分に合わせてBGMを選んでいると、あっという間に時間が過ぎてしまうので、ランダムに選ぶ様になっています。今後、自分が特に好きなロックのルーツを探してみたいと思います。

入野めぐみの里



ケアワーカー
笠松 尚美

私が今夢中になっている事は我が子のおしゃべりを聞く事です。初めて覚えた言葉を使うのですが使い方がちがって笑ってしまいます。その言葉はこういう時に使うんだよ、とお風呂での私の楽しい一時です。これ以上大きくならなければいいのに、と思うかなり親ばか私でした。親がそう思っても愛息子はどんどん大きくなるのでした。寂しいな。

当院では、身体拘束は、反人道的行為ととらえておりますので、廃止しています

イベント

節分



鬼さんを退治しよう!!



ひな祭り

おだいりさまと
おひなさま
ふたり並んですまし顔



今日は楽しいひなまつり

湖東病院の法人化

昭和56年4月、湖東病院を開設し、地域医療を中心に運営してまいりました。その後、平成5年12月に医療法人社団和恵会を設立し、高齢者をとりまく施設群の充実を計ってまいりました。

平成7年から老人保健施設入野ケアセンター、老人性痴呆疾患療養病棟の和恵会記念病院、老人保健施設白脇ケアセンター、グループホーム入野やわらの家、訪問系で訪問看護ステーション(伊佐見、入野、白脇)、ヘルパーセンター浜松を開設しました。

通所系では、各施設に在宅の拠点として通所リハビリテーションを設置してまいりました。地域の高齢者サービスに対応できるよう運営してまいりました。

平成17年1月に湖東病院を中核とした全施設を統合し、利用者様に安心していただける内容サービスを提供できる『医療法人社団和恵会グループ』を確立し、今後は「質の良いサービス」、「利用しやすいサービス」を心掛け、利用者様、御家族様に安心していただけるよう運営してまいります。

平成17年4月以降、介護保険サービスに関して大きな変動がまいります。

利用者様、御家族様については気軽にご相談を頂けますよう、また当法人より分かり易い説明を計ってまいりますので、御理解・御協力よろしく申し上げます。

医療法人社団 和恵会
本部事務局長 林 和男

湖東病院は現在309床の介護療養型医療施設です。介護保険施設の中で特に医学的管理(中心静脈や点滴・経管栄養・吸引等)の必要な患者様が大部分を占める医療施設であり、要介護の高い患者様が増加しています。

そこで医学的管理の必要な患者様に、安心して療養生活を送っていただくことができる様、医師・看護師・介護職員の充実を図り、質の高いケアと理学療法士や作業療法士による機能回復訓練においても努力を重ねております。

患者様やご家族に、安心して入院医療を送っていただくことができるように身体拘束廃止や安全対策に努めてまいりたいと思っています。

「親切」「丁寧」「平等」の理念のもと、全職員が協力し合いケアサービスの向上を目指しております。

そして最近では総合病院における入院期間が短縮され、湖東病院には総合病院から直接入院されてくるケースが増えてきました。

そこで総合病院に入院しているが、ご家庭に退院されるのは少し心配という場合、また老人保健施設では、対応が困難であり入所が難しいと判断された場合等でお困りの場合は、ぜひ当病院へご相談下さい。

患者様・ご家族に安心していただける、スムーズな受け入れ体制ができるよう努力してまいります。

また入院療養において病状が安定された場合には、ご希望により同グループの老人保健施設やグループホーム等の連携があり、入院治療から在宅ケアまで安心して療養が受けられる対応が可能となっております。

介護でお困りのことがありましたら、どんなことでもお気軽にご相談下さい。

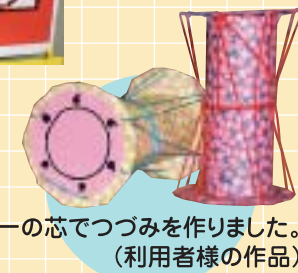
医療法人社団 和恵会
湖東病院総看護師長 川島扶美子

プチ美術館

ご利用者による
心温まる作品です。



切り絵で鬼の面に挑戦!
なかなか迫力あるでしょ!?



トイレットペーパーの芯でつづみを作りました。
(利用者様の作品)



入野めぐみの里で作った
利用者様の陶芸作品お皿です。



陶芸クラブ作品。
世界にたった1つの作品です。



手作り
カレンダーだよ。

ヘルパーセンター浜松

和恵会の在宅サービス訪問介護では、平成16年7月1日よりヘルパーセンター入野(白脇出張所)訪問看護ステーション白脇に併設しました。

平成17年1月1日からは訪問地域の拡大を図り、下記のように広域的な名称に変更しました。

旧

ヘルパーセンター入野
ヘルパーセンター入野(白脇出張所)

新

ヘルパーセンター浜松
ヘルパーセンター浜松(白脇出張所)

今後もスタッフ一同、安全で快適な日常生活が営むことができるよう訪問看護ステーションと連携をとりながらサービスの質の向上に努めます。
どんなことが出来るの?等何でも、お気軽にご相談ください。